

	村長	副村長	教育長	課 長	係 長	係 員	担当
回 覧							
会議名	木島平村放送番組審議会						
日 時	令和 7 年 11 月 28 日 (金) 18:00~19:00				場 所	役場 第 1 会議室	
参加者	(審議会委員) 渡辺委員長、嘉部委員、江田委員、梅寄委員						
	(木島平村) 湯本総務課長、阿部政策情報係長、山崎 (佐)、山崎 (智)						
	(株)エスネットサービス) 嘉部代表取締役、芳川						
出席計 10 人/12 人							
内容 : 以下のとおり							
開 会 (司会進行:阿部係長)							
放送番組審議会の開催時期について、例年 3 月に開催していたが、委員の任期が 3 月 1 日からということで、委員になってすぐではなく、ある程度経過したところでの開催の方が良いのではないかとということでこの時期に変更させていただいた。							
1 あいさつ 渡辺委員長							
2 審議事項 (座長 : 渡辺委員長)							
1) 番組審議会 報告事項 (音読 : 山崎(智))							
2) 審議事項							
(1) 自主放送番組について (説明 : 嘉部)							
①番組構成…2023 年 4 月改正と同様。							
②番組視聴 (約 30 分)							
③意見交換							
(嘉部委員) ①がんばっていると感心している。							
(江田委員) ①よくまとまっているとすごく感じる。説明も丁寧で映像もよくピックアップされている。							
(梅寄委員) ①よく編集されている。休日でも、小さなイベントでも細かに取材して情報発信している。他の地域のケーブルテレビでも放送されていて中野市の職場でも話題にあがっている。他の地域の人たちも関心をもって見てくれているのでこれからもどんどん情報を発信していただきたい。②4 月からの子育て世帯、若者世帯の加入負担金軽減措置により加入者が増えたなどの実績はあるか。③週刊ふう太ニュースの最後の空からの映像は地味に人気がある。番組間でアーカイブや同じ場所での四季が変わった映像を流しても面白いと思う。④午後 3 時 10 分の下校の屋外放送で、最初はアナウンサーの声だったが、途中から子どもたちの声になって良い。音声だけでなく午後 3 時からの日刊ふうタイムで映像でも放送するのはどうか。子どもたちが出演してもいいし、他の映像で声だけでも良いと思う。							
(嘉部委員) 旅行先の道の駅で、その日の催し物の案内や熱中症などへの注意喚起を地域							

の子どもたちが自身の言葉で伝える放送があった。いろんな学校の子がやると思うが、最後に小学校名、学年、組、名前を隠さず堂々と言っていてすごくいいと思った。よそから来た私たちも癒されたので、毎日聞いている地域の方はもちろん癒されるだろうし、子どもたちがお知らせしてくれるので催し物にも行きやすいと思う。村の放送も子どもの声に変わってよかったが、皆が同じ文章を読んでいるので子供たちに考えさせても良いと思う。

(梅崎委員) 朝の登校時も放送もしてはどうかと思っている。いいアイデアがあればどんどん出してみたいと思う。

(渡辺委員長) いくつか意見が出たが、まずは1点目の加入負担金について。

(阿部) 加入負担金の11万円が高額という意見があったため、子育て世帯と若年世帯の加入負担金を半額に軽減している。4月からの新規加入実績としては1件。加入するかどうかは、安いから高いからではない感じがするが、加入したい気持ちがある若い人にとって安く加入できるのは良いこと。

(渡辺委員長) 次の「空からみた木島平」の映像について。

(嘉部) 記録はすべて残してあるので、アーカイブとして番組間に流すことは可能。制作担当と話を詰めてすぐにでも実行したい。ただ、流す地区のバランスが難しいので全村を撮影するなど不公平感がないように編成方法を工夫したい。

(渡辺委員長) 次の登下校の放送については、学校運営協議会と調整しながらすすめていきたい。

(嘉部委員) 子育て世帯だけでなく、移住してきた人があまり加入していない。ふう太でお知らせしますと言っても加入していないので、個別に連絡している。移住してきた人たちにふう太の必要性を伝えてもらえないか。

(梅崎委員) 負担金を下げても加入率が上がらないとすると他に要因があるのでは。

(渡辺委員長) そもそもふう太を見ていない。見る機会がないから必要性を感じないので。

(嘉部委員) 移住者を呼んで見てもらうのはどうか。

(湯本課長) 移住してきたタイミングで積極的にアピールする必要がある。どんな方法が良いか考えていく。

(渡辺委員) 今の若者は携帯ばかり見ていてテレビを見ないと言われているが、我が家では12CHがついている。携帯では村の情報が入らないからなのか、息子は携帯を見ながらふう太ネットを流している。我が家の子だけかもしれないが、村の情報を取り入れるためのツールとして期待できるかと思う。また、お悔やみのお知らせは新聞を取らない人が増えているのですごく大事。

(江田委員) 番組を録画して観るときにリモコンでスキップを使う。いくつかの番組がつながっていることがあってスキップできない。区切ることにはできないか。

(嘉部) チャプター編成の設備が必要なため、現時点ではできない。

2) 審議事項

(2) その他 (音読: 山崎)

・ふう太ネットの概要 (資料3を説明)

(梅寄委員) AM 波を止めるという話もある。現在 FM 長野と NHK-FM を再送出しているが、ワイド FM を追加することは可能か。

(嘉部) 可能だと思うが、受信設備としてアンテナはあるがチューナーがない。電波を受信して安定化させたうえで送信するという設備が現在送出している 2 局分しかない。

・放送番組基準など (資料 4 を説明)

3 閉 会 19:00